

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

4月5日現勢 組合員 10,459人
機関紙 6,448部
年金切り下げ阻止2013年度版署名 2,856筆



神奈川県版 第298号 2013年4月15日
全日本年金者組合中央本部
〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

年金下げるといってもねえ!!

かながわ年金者一揆

— 4・3 横浜技能文化会館 —



猿の怒りでアピールする旭支部

月間にあたり土志田委員長が訴え

あなたも一人増やしてください

多くの高齢者は年金額が減ることも知らされず、さびしく、孤立した

生活を送っています。「年金者組合に入り、年金制度を守り、仲間と楽しい

高年齢を送ろう」とのあなたの呼びかけを待っています。



夏野弘司さん

「この貸付制度を利用すればどのようなメリットがあるのでしょうか。」

夏野相談室長 60歳過ぎていて、過去に厚生年金加入期間が1年以上あり、年金受給資格期間25年に達していない人

また、返済はどのようにすればいいのでしょうか。先月、65歳過ぎて厚生年金給付資格25年に3年2カ月足りない人の相談がありました。この場合、不足期間の後納保険料を納付すれば、翌月からす

「かながわ年金者一揆」と銘打った総決起集会は4月3日、強い風雨の中、県内44全支部から300人を超える参加で開かれました。

春の嵐には負けないぞ

44全支部から怒りの声

1位旭、2位横浜みなみ、3位麻生が獲得。

年金削減や消費税増税に反対 18会場に4千人

重税反対全国行動の3月13日、県内では18会場に150団体、約4千人が参加、年金者組合各支

税金全額もどる 「確定申告」納めた人

税金の「確定申告」をしたところ税金を払うようになった方に朗報です。税務署に確定申告の「撤回の申出書」を出すと全額税金が戻ります。

これは、税務署が年金年収400万円以下の「確定申告」が必要ないとやってきたことに矛盾したからです。年金者組合の指摘で明らかになりました。

夏野相談室長 この3月から貸付限度額33万円ですが、後納制度利用のため無利子の貸付制度をはじめました。これは共産党区議団の努力によるものです。是非、神奈川の市町村でも実現させたいですね。

部ものぼり旗を立て駆けつけました。今年も、確定申告の提出、消費税増税に反対して抗議の請願書を出しました。写真：横浜南税務署会場

借入金額は10万円から200万円以内。借入期間最長5年、金利4.375%（固定金利）と保証料1.2%となっています。

【融資記事・続き】救済のために「年金確保支援法」にもとづく国民年金保険料「後納制度」を有効に活用する納付資金の貸付制度ができないか相談した結果、「年金ローン」の特例をもうけて2013年4月から12月までの期間限定ですが貸付制度を実施するという回答を得ました。おおいに活用して欲しいですね。中央労金というのは、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨の1都7県。利用できる方は、一年以上住んでいること、納付後翌月からすぐに年金を受け取ることができることです。また、配偶者の収入と借入人の今後の年金額を合わせて世帯収入が150万円以上あることが条件になっています。配偶者が連帯保証人となります。



川面を染める大岡桜（横浜・大岡川）

保険料の後納に融資実現 無年金者に光

夏野年金相談室長に聞く

国民年金の保険料を10年前まで遡って納付する「後納制度」が始まっていますが、まとめて払えないで困っている無年金者の方に労働金庫が「貸付」をします。この貸付制度実現に尽力された「かながわ年金相談室長」の夏野弘司さん（社会保険労務士）に話を聞きました。（編集部）

は、10年以内の国民年金保険料未納期間分の保険料を一括納付することにより受給資格期間を満たせば、すぐ翌月から年金が支給されます。（1953年4月以降生まれの男性は61歳から）

「貸付制度はどんな内容ですか。夏野相談室長 首都圏の年金相談ネットワークで中央労働金庫に、無年金者委員会」に県本部から村

「最低保障年金」「男女格差」問題で国連ジュネーブへ

村田さん 一色さん 日本代表

派遣募金募集中 期待を込めて

田泰子副委員長、一色由紀子旭支部書記長の2人が「高齢者生活実態調査」結果を引っさげて参加します。

4月30日は日本政府報告書の審査日で、「最低保障年金」「年金の男女格差是正」など日本政府の対応が問われます。2人は審査を傍聴し、年金、高齢者の状況を訴えます。

国際人権活動日本委員会と全日本年金者組合の共催です。

支部だより

はじめてのサークル誕生!

— 逗葉支部

3月、逗葉支部で「俳句への誘い」と称し、3月10日に、市民交流センターでサークルを開設し、以後、同所で毎月第2水曜日の14時より開講するということが発足した。

初回の出席者は、担当の私を入れて4人で、俳句についての指導というか勉強会の進行係を四海が務めました。

俳句について皆様が初学でしたので、基本である俳句に於ける約束ごとを話しました。

このあと、俳句と川柳の違いについて教えてとの要望が出て、俳句は先に説明したことに加えて、第一人称で詠み、川柳は第二人称であることの違い

などで、ともに学び楽しみました。

ここで一言
 太く黒く
 さびしき昭和の
 桜かな
 (四海長通)

酒よし花よし 組合もよし

— 港北支部

港北支部純米酒同好会は3月8日、18人が参加して松田町の河津桜祭り会場を訪ねました。

五分咲きのまつり会場では、近くの蔵元が造る純米酒をしっかりと買い込んで早速宴会です。

呑むほどに酔うほどに唄もでて、「ボケない小唄」では、最近入られた男性が「俺のことを言われているみたいだな。」これにはみんな大笑い。近くの本棚に座るご夫



港北、純米酒同好会のみなさん

婦も納得顔でじつと聞き入ります。「故郷」では近くの年配の女性が一緒に歌っているではありませんか。大合唱が終わると別の女性が近づいて来て

「何て明るい楽しいそんな団体なの」と声を掛けてきました。早速、加入お勤めチラシを手渡して年金者組合のPR。その場では加入されませんでした。が好印象を持たれたようです。

蔵元でも、年金者組合の小旗を広げてホームページ用の写真にはちり納ま

り、本日のお客様として紹介されました。お酒とPRの楽しいお花見でした。

(梅村忠三)

大野山と温泉でリフレッシュ!

— 西支部



大野山でハイ、パチリ

3月26日、大野山に7人で行きました。適度な勾配と人影少ない静かな

心の栄養剤に

前進座のお芝居を!

年金者組合で毎年取り組んでいる5月10日の前進座の券の売れ行きはあまり進んでいません。今のところ400席の内120席しか埋まっていない状況です。前進座の設立には戦前、日本プロレタリア文化同盟の運動に関わった人も少なくなく、まさにたたかいたの

花見の会など組合員の集うところへは要望があれば劇団員が出かけ、踊り

や立ち回りなどやっていたことに。芝居の醍醐味を実感した支部ではいつになくたくさんのお客さんが集まりました。芝居はかなり高額ですが、心の栄養剤として時には楽しんでみませんか。



厚木支部の新年会にて

神奈川県後援 年金者組合田碁大会



神奈川県が後援する「第4回年金者組合田碁大会」が3月2日、かながわ労働プラザで開かれ、15支部などから選手104人が参加して激しく戦われました。見学者は12人。「名人戦」もあり、神奈川県新聞が棋譜掲載のため取材に訪れました。

段級戦の結果は次の方 A II 宇都宮士郎、B II 鈴木木利信、E II 阿部要二郎、F II 一宮勝之

神奈川年金者文芸

(俳句) 横浜緑支部 吉田 一夫
 夕間へ庭ゆらり春蘭ける
 鎌倉支部 内田 秀子
 通り過ぎまた戻り観る桜かな
 平塚支部 寺田 公明
 春眠り聞きしままの智恵子抄
 平塚支部 坪井 稔恭
 御開帳灯明ゆるる奥の院
 平塚支部 高橋 福松
 原発の間を明さぬ春遠し

山畑に菜の花明り暮れ残り
 平塚支部 木下 祐治
 (川柳) 旭支部 毛利やすひこ
 フクシマに学ばず神話にしがみつ
 横須賀支部 山田 良夫
 三本矢民の暮らしはどこへゆく
 旭支部 本間鈍根花
 戦争の悲惨隠くして武器輸出
 川崎麻生支部 阿部 和子
 ぶっこわす立て直す日本は何処へ

入って安心! 自転車保険

— 81歳以上は家族型へ —

一昨年は後ろから飛ばしてきた子供の自転車と接触して鎖骨を折り子供は「ごめん」といつて行ってしまった。去年はよけて石にぶつかり転び肋骨3本を折り22日間も入院。掛け金も安くて十分な補償をいただき感謝。私も組合員ですが86歳なので娘に組合に入ってもらい家族で利用しています。(神奈川支部女性)

高齢者のための保険

自転車保険の新規受付と更新

転倒による骨折、長期の入院、通院。接触などでの本人を含め先様がケガでもしたら大変。年金者組合の保険なら、保険料、補償ともに日本一。

●保障の内容

家族型	入院日額	事故から180日	日本人家族2000円	通院日額	日本人家族1000円	他に死亡本人配偶者470万円	後遺症
個人型	本人入院2000円	通院1000円	他に死亡462万円	後遺症	◎死亡と後遺症には交通事故全般による事故も補償		

保険料 家族型年3,300円 個人型年2,000円

申し込みは 最寄りの役員へ

どんなことでもご相談下さい

年金相談室

毎月第2火曜日
 (5月は14日です)
 午後1時~4時

年金者組合神奈川県本部
 横浜市中区松町2-7-12飯田ビル2階
 電話 045-663-4061

年金あれこれ 物価上がり 年金切り下げ 暮らしは いっそう苦しく

年金額は法律で物価スライド制が決められていますが、景気回復している年金額は、10年以上前に物価が下がったときに、年金を下げると景気回復に支障をきたすとして特例措置で年金を下げなかつた特例水準の額となつています。

この特例水準(2.5%)を今年10月分から1%、2014年4月分から1%、そして2015年4月分から0.5%引き下げて、本来の水準に戻すという「特例水準解消法」を昨年11月の国会解散直前にまともな審議もしないで決定しました。

今日の経済状況は10年前以上に厳しく、長い間デフレ不況が続いてきたもど、働く人たちの賃金も、高齢者の年金も引き下げが続いてきました。

(鎌倉支部 社務課長 夏野弘司)

いま、政府は特例水準を2015年4月までに解消した後は、04年に決めたマクロ経済スライドを発動させ、毎年0.9%以上の年金引き下げを続けるつもりです。

今回の2.5%の「特例水準解消」は、際限のない年金切り下げの突破口となるものです。

年金切り下げ問題は、現在の年金受給者だけの問題ではありません。現役労働組合などとも連帯して運動をすすめていきましょう。